

## 第2期八王子市食育推進計画（素案）にいただいたご意見と市の考え方

第2期八王子市食育推進計画の策定に当たり、皆様から多くのご意見をいただき、誠にありがとうございました。いただきましたご意見の要旨と市の考え方を公表いたします。

なお、いただきましたご意見は、集約の都合上、趣旨を損なわない範囲で要約しておりますのでご了承ください。

### 1 意見募集の期間

平成27年12月15日（火）から平成28年1月15日（金）まで

### 2 意見集計結果

- (1) 意見提出者 4名
- (2) 意見件数 19件
- (3) 意見提出方法

郵送	ファクシミリ	Eメール	持参	計
1名	0名	2名	1名	4名

### 3 意見の要旨と市の考え

No.	素案に対するご意見	市の考え方
1	市の食育推進計画の中に、菜食化（ベジタリアン化）の推進を盛り込んでほしい。	本計画では、身体や日々の活動にあった栄養素をバランスよく摂取していただくことを基本的な考え方としています。
2	妊婦、発達障害児、障害者、高齢者の食育について、必要である栄養素を取り入れられるレシピの提案、食材を買うことができる場、気軽に栄養相談ができる場が必要であると思う。	市では、現在、妊婦健診における栄養指導、障害者の調理実習、高齢者の調理実習など、ライフステージに応じた食育活動を行っています。
3	食品添加物、調理方法による栄養素の変化、調理過程における古代・過去・現代の違いを学ぶ場を多く作ってほしい。	本計画では、給食における食文化体験、郷土料理・伝承料理の講習会などを開催するなど、食に関わる様々な場面をとらえた地域の特性を活かした取り組みを推進してまいります。いただきましたご意見は、今後の参考とさせていただきます。

4	<p>レクチン不耐性や全身金属アレルギーなど、正しい情報伝達と予防方法の啓発など、食育の中で紹介してもらいたい。</p>	<p>いただきましたご意見は、食育の総論である本計画には該当しないことから、参考とさせていただきます。</p>
5	<p>八王子の薬草や野草の中で、栄養として有益であると思われるものについて、栽培方法や食べ方を紹介してはどうか。</p>	<p>八王子市は自然に恵まれ、多種多様の植物が自生しています。いただきましたご意見は、今後の参考とさせていただきます。</p>
6	<p>食べ物や薬によりおこる、自分の体の反応を記録し、その記録を基に医師・薬剤師・栄養士に相談したり、違和感があった際には、どのような診療科を受診すればよいかを紹介することも大切だと思う。</p>	<p>いただきましたご意見は、食育の総論である本計画には該当しないことから、参考とさせていただきます。</p>
7	<p>胃酸と胃の働き、腸内細菌と腸粘膜の働きなど、消化吸収の大切さを伝える講義を行ってほしい。</p>	<p>いただきましたご意見は、食育の総論である本計画には該当しないことから、参考とさせていただきます。</p>
8	<p>調理方法や調理器具により、出来上がりに違いが生まれるなど、食材の変化を紹介してほしい。</p>	<p>本計画では、市民食育講座の開催や食に関する講習会を開催するなど、様々な取り組みを推進することとしています。いただきましたご意見は、今後の取組みの参考とさせていただきます。</p>
9	<p>調理器具（例：低速低温ジューサー、低温スチーム調理器、浄水器など）の貸し出しや調理器具を使用して食材を加工し、自宅へ持って帰れる場所を提供してほしい。</p>	<p>市では、市民センターや生涯学習センターなどに調理室を設置し、調理できる場を提供しています。各施設に備え付けてある調理器具や食器などは、その場で使用することができます。また、施設にない調理器具などは、各自で持ち込んで使用していただくことも可能です。調理器具等につきまして例示いただきましたが、いただきましたご意見は、参考として担当所管へ情報提供いたします。</p>
10	<p>給食や配食の調理機器について、低速低温ジューサー、低温スチーム調理器、セラミックパン、耐熱ガラス器具、浄水器などを導入してほしい。</p>	<p>給食などの調理器具については、大量調理の安全性と機能性を十分に考慮し、選定・使用しています。</p>

11	<p>市内に、屋根や椅子があり、お弁当が食べられるスペースがたくさんできるとよい。</p>	<p>いただきましたご意見は、食育の総論である本計画には該当しないことから、参考とさせていただきます。</p>
12	<p>甲州街道のイチョウにできるギンナンが小さいため、拾う人が少なく、つぶれていてもったいない。大きな粒になるよう、肥料を与えるなどの整備をするとともに、ギンナン拾いイベント等が開催されるとよい。</p>	<p>街路樹として植栽されたイチョウは、景観に合わせ交通の妨げにならないことが最優先されていることから、結実より樹形が重視されます。なお、平成6年から毎年10月下旬に、国土交通省が『ギンナン拾い』イベントを実施しています。</p>
13	<p>栗、柿、蕨取りなど、家族連れが楽しめる地域づくりをしてほしい。</p>	<p>本計画においては、親子でできる農業体験など、共通体験を通じた取組みに重点を置いています。また、その一環として観光農業も実施されており、ブルーベリー摘み、リンゴ狩り、ジャガイモ掘りなどを楽しむことができます。</p>
14	<p>葛のつるで民芸品を作る、葛の根を葛湯にするなど、自然環境を使ったイベントや野草・薬草教室などがあると楽しい。健康づくりを兼ねて高齢者に頑張ってもらいたい。</p>	<p>いただきましたご意見は、食育の総論である本計画には該当しないことから、参考とさせていただきます。</p>
15	<p>野菜作り教室の実施や手作り野菜の販売システムの構築、手作り野菜の学校給食への活用ができないか。</p>	<p>市では、収穫を主とした農業体験を実施しているほか、小学生と保護者を対象とした稲作体験を実施しています。いただきましたご意見は、担当所管へお伝えします。</p> <p>なお、家庭で作られた野菜については、庭先などで個人的に販売をすることが可能であると思われませんが、学校給食では、大量の食材が確実に確保できることが前提となりますので、活用は難しいと思われれます。</p>
16	<p>地域通貨を導入する。ボランティア袋を利用し、堆肥作りのための落ち葉を拾い、1袋あたりの地域通貨が発生し、そのポイントと引換に市内の特定の食堂、市役所の食堂、給食などの残り物を提供することができれば、子どもの貧困はなくなると思う。</p>	<p>いただきましたご意見は、食育の総論である本計画には該当しないことから、参考とさせていただきます。学校給食では持ち帰りができないことや、食品衛生管理の面からも問題があるため、残り物の提供は困難です。</p>

17	<p>子どもの食育に関して、学童保育所において学校給食がない時などに提供されるお昼ご飯はインスタント、レトルト、冷凍食品などの使用が多く、中にはカップラーメンのようなジャンクフードを提供している施設もある。市として、食育に適した施設づくりや環境整備を行い、現状を改善すべく指導を行うべき。</p>	<p>学童保育所は指定管理により運営されており、施設により状況は異なるものと思われます。学校給食がない場合等の昼食については、お弁当を持参することとし、原則、食事の提供はしていませんが、いただきましたご意見につきましては、関係所管へお伝えします。</p>
18	<p>全体的な食育として、一般的な内容を見直していく必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・精白されている穀物や砂糖を摂取しない。</li> <li>・動物性食品（牛乳や乳製品を含む）の摂取を控える。</li> <li>・空腹時や食前に果物や生野菜を摂取する。</li> <li>・IHや電子レンジなどの電磁調理器を使用しない。</li> </ul> <p>などを推奨することが望ましい。</p>	<p>食品の考え方については、定説、通説、など諸説ありますが、本計画では、バランスよく栄養素を摂取するということを基本的な考え方としています。</p>
19	<p>食に関する情報提供が少ない。</p> <p>知っておく必要がある食に関する情報提供及び啓発を積極的に行うべき。単に人の健康だけでなく、食を通した動物との関わり、地球環境への影響、社会経済に与える影響などを学ぶ機会があるとよい。</p>	<p>本計画では、飼育・栽培・調理等を通して「食の循環」を理解する取り組みを推進することとしています。</p>